さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

言語のあいさつ 一冊に
世界の広さ、多様さ 実感

ハロー、ボンジュール、ニーハオ…。私たちはこの地球上で交わされるあいさつの言葉をどれだけ知っているだろう。東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所が監修した本「世界の『こんにちは』」は、約200の国・地域で使われている主要な115の言語の「こんにちは」を紹介する。

エチオピアで使われるアムハラ語は「テナイストゥッリン」、ブータンのゾンカ語は「クズザンポ」。1ページに1言語ずつ取り上げるシンプルな構成だ。初めて知る言語の多さや、それぞれの音の響きの新鮮さなどから、改めてこの世界の広さと多様さに気付かされる。

「この本が、世界とみなさんとをつなぐ最初のきっかけになりますように」と同書。

日経ナショナルジオグラフィック社刊、1980円。

（2021 年 7 月 11 日付 山梨日日新聞 13 面）

問1

「世界の『こんにちは』」という本には、約Ⓐの国・地域で使われている主要なⒷの言語（外国語）の「こんにちは」が紹介されています。Ⓐ、Ⓑに入る数字は何ですか。

Ⓐ「　　」　　Ⓑ「　　」

問2

本に出てくる「ハロー」「ボンジュール」「ニーハオ」は、それぞれ何という言語（外国語）の「こんにちは」ですか。書いてください。

ハロー　→　「　　語」　　ボンジュール　→　「　　語」

ニーハオ→　「　　語」

問3

あなたは、世界の言語（外国語）のうち、どの言語を学んでみたいですか。言語の名前と理由を書いてください。

言語 →　……

理由 →　……

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2021 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.